



# ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

ロータリー:変化をもたらす

2017-2018

## 名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル ■会長/入谷 直行 ■幹事/加藤 英敏 ■会報・雑誌・広報委員長/川瀬 悟  
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

2017-18年度 国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

### 第 1236 回

2017年10月3日(火) 晴 第11回

～ 経済と地域社会の発展月間/米山月間 ～

斉唱 君が代、奉仕の理想  
出席 会員 55名 (出席率算入人数 49名)  
出席 46名 出席率 93.88%  
前々回補填率 89.13% (9月12日分)  
ゲスト 米山奨学生 張 佳宝さん  
ビジター 東京銀座 RC  
常磐津 文字兵衛さん

#### 10月の誕生日

8日 笥 恵理さん 8日 新原 尚さん  
13日 大平 明子さん 19日 森田敏二三さん  
20日 小野 雅之さん 30日 坂本 晃さん

#### 配偶者誕生日

8日 小野真智子さん 9日 児島由利子さん  
18日 江松 友希さん 22日 加藤 恵子さん  
22日 坂田多喜男さん 27日 小寫 信子さん  
30日 木下けい子さん

#### 10月の結婚記念日

2日 久米 伸治さん 6日 木下 福郎さん  
10日 川辺 清次さん 13日 山本 郁矢さん  
18日 森田敏二三さん 27日 三浦 和人さん  
31日 加藤 英敏さん

### 会長あいさつ

会長 入谷 直行さん

皆さま、こんばんは。本日は少しギャンブルの話をしていただきます。愛知県の大村知事も空港島にカジノを作りたいと打ち明けたようですが、来年に法案が通りますと、いろいろな自治体が手を挙げていますので、全国各地に出来始めるのかなと思います。ところが、カジノと言っても日本の企業では運営が難しいものですから、恐らく海外から、それこそラスベガスなどいろいろな所から企業が進出してくるのではないかと思います。現在、ざっくりとした試算で経済効果が2兆円だと言っております。



### 幹事報告

幹事 加藤 英敏さん

1. 理事会承認事項です。江松さんよりご紹介いただきました福井佳亮さんが入会承認されました。皆さまには明日FAXさせていただきますので宜しくお願い致します。
2. 次回10月10日(火)はワールドフード・ふれ愛フェスタに例会変更となっております。14日(土)11時にテレビ塔下に集合となりますが、ご欠席でもメーキャップの必要はございません。宜しくお願い致します。

こういう利権に群がる人達は、やはり世の中に沢山おられて、その内の1人に里見治という人がおりますが、パチスロで財を成したサミーの設立者です。SEGAを飲み込んでしましまして、今は大変な勢いです。この前の日曜日にフランスのシャンティ競馬場で凱旋門賞という大変伝統のあるレースにサトノダイヤモンドとサトノノブレスという馬が2頭出ておりましたが里見さんが持っている馬です。残念ながら結果は良くなかったのですが、大変な費用がかかっております。この里見さんは本当にしたたかな人で、カジノの準備も怠りないという事にして、韓国のカジノ業者と提携して、今、仁川の近くにカジノを作っているのだそうです。ここへ日本人を派遣し、カジノのノウハウをきちっと吸収して、今度日本でカジノが解禁された時にはしっかり儲けようという事で、なかなかたくましい方です。たまにオークションなどで見かける事がありますが、中々の買っぶりです。

しかし困った事もあります。ギャンブル依存症です。数年前に大王製紙の若旦那が会社のお金を100億円か200億円をカジノにつき込んだという話も耳に新しいですが、このギャンブル依存症というのは、最近の研究からするとプロセス依存だと言われています。勝つ事に喜びを覚えるのではなく、勝つかもしれないという、ハラハラドキドキで脳が刺激されるのだそうです。ですから、勝つ事自体はおまけなのだそうです。勝つかもしれないという、これがギャンブル依存症になっていく。皆さま方も色んな所へお出かけになるでしょうが、あまり深みにはまらないように気を付けていただきたいと思います。ありがとうございました。

## ニコボックス

◆ 張さんの卓話を楽しみにしています。

鈴木 享さん 加藤 宜之さん 加藤 英敏さん  
鈴木 清詞さん 細井 俊男さん 山本 郁矢さん  
中西 芳子さん 鈴井 一博さん 三島多恵子さん  
朝比美和子さん 本多 利郎さん 久米 伸治さん  
高橋 司さん 末永 祐敬さん 佐々木元彦さん  
日下智重子さん 水野 俊男さん 小嵐 招啓さん  
上田 正秀さん 伊藤 圭一さん 川瀬 悟さん  
江松 央統さん 白藤 憲雄さん 入谷 直行さん  
新原 尚さん 安藤 修さん 犬飼りさ枝さん  
中村 勝さん 坂本 晃さん 長尾 浅吉さん  
川辺 清次さん 杉山 隆秀さん 木下 福郎さん  
三浦 隆さん 東山 直史さん 神田 広一さん  
大橋さなえさん 木村 猛さん 佐々木 暢さん  
三浦 和人さん 小野 雅之さん 大平 明子さん  
寛 惠理さん

◆ 今月は結婚57周年と私の満83歳の誕生日です。お陰様で夫婦揃って健康で迎える事が出来ここに感謝を込めて、ニコボックスさせていただきます。

森田敏二三さん

◆ ここ1年天候不順でいい撮影チャンスに恵まれませんでしたが、今年やっと納得のいく傑作が撮れました。お正月に皆様に送らせて頂きます。富士山ありがとう!!

児島 徳和さん

本日合計 98,000 円 累計 646,000 円

## 委員会報告

■ 米山記念奨学委員会 委員長 加藤 宜之さん  
皆さま、こんばんは。本日は10月の第1例会という事で、張さんに奨学金を渡したいと思ひます。入谷会長、宜しくお願ひ致します。



## ロータリー月間委員会卓話

■ 米山記念奨学委員会 委員長 加藤 宜之さん  
皆さま、こんばんは。10月は米山月間という事で、後ほど張さんから卓話をいただきます。その前に、米山記念奨学委員会として皆さまに奨学金の寄付をお願いしたいと思ひます。

米山奨学財団が出来まして今年で50年という長い歴史がありま



す。累計で奨学生を約20,000人近く排出しております。卒業しますと学友となりまして、世界に約11ヶ所学友会があります。日本は地区毎にあります、卒業されると皆さまそこに入会されるわけですが、また台湾には2ヶ所学友が作られたRCがあります。姉妹提携をしているRCもありますので、是非台湾へ行かれましたら、学友のRCへメーキャップなどで行っていただければと思ひます。このクラブ、運営としましては全て日本語で行っているという事ですので、皆さまも行きやすいのではないかとと思ひしております。

奨学生の人数としましては、毎年1,000人近く引き受けて参りましたが、その後景気があまり良くなって段々減っていきまして700名近くに減りました。その後リーマンショックによって更に減りましたが、徐々に景気の上昇と共に増えてきておまして、現在は約800名近くまでになってきておます。これも皆さまのおかげだと思ひしております。今年も2760地区ではまた増員という事で、来年は1名増員すると聞いておますので、大変喜ばしい事だと思ひしております。

昨年度の寄付としまして、2760地区では寄付金額が全国では3番目であります。年間約70,000,000円いただいております。1位は2650地区、2位は2660地区、4位が2590地区という事です。1位は京都のほうで、2位は大阪、4位は横浜・川崎と聞いておます。ただ地区の個人寄付につきましては、2760地区では14,567円で15番目という事で、1番は京都の31,801円という事で大変多額な寄付をされておます。2760地区としましては、1人平均を4~5年前から20,000円を目標としてやってきておました。それも皆さまのお手元に配布しております寄付金の明細書を見ていただけますでしょうか。そこには2760地区の各クラブの1人1人の寄付金額が書いてあります。名前の皆さまの努力によりまして、個人寄付は一応目標の20,000円を超しておまして、大変喜ばしく思ひしております。また今年も同じような寄付をしていただければ、大変助かると思ひしております。宜しくお願ひ致します。それでは、張さんに卓話をお願ひします。

## ■ 米山奨学生

張 佳宝さん

皆さま、こんばんは。本日は卓話にお招きいただき、ありがとうございます。中途半端な日本語で申し訳ありませんが頑張ります。卓話のタイトルは「My Life in Japan」です。

改めまして名南RCの米山奨学生、張佳宝と申します。宜しくお願ひ致します。まず私の出身地について皆さまに紹介したいと思ひます。私の出身地は瀋陽という街です。瀋陽という街は中国の東北地方の中心都市です。名前の由来は「瀋水ノ陽」で市内の南部を流れる渾河の古名、瀋水の北に位置するという意味です。昔の名前は奉天や盛京だと聞いたことがあるかと思ひます。地理的には名古屋に近いです。セントレアから直行便で片道3時間です。人口は昨年の数字ですが約8,250,000人で、主要民族は漢族や満州族、朝鮮族、回族、モンゴル族、シベリア族です。日本に於ける姉妹都市は北海道の札幌市、川崎市、浜松市です。そして瀋陽は中国では国家歴史文化名



城に指定される観光都市です。例としては皆さまご存じかもしれませんが、浅田次郎先生が書いた「中原の虹」の主人公である張作霖とその息子、張学良の官邸で名前は張氏帥府です。そして満州事変の跡に作られた歴史記念館もあります。これ以外だと後金時代、つまり今から400年前である清の時代の瀋陽故宮と呼ばれる建物があります。もう一つ言いたいの、実は瀋陽駅は東京駅とそっくりですよ。原因を調べたのですが、何故そっくりなのかと言うと、瀋陽駅は日本の建築家である辰野金吾の学生によって設計されたそうです。

私の高校時代なのですが、皆さまご存じかもしれませんが、中国では全て高校入学の為に勉強をしています。高校入学の為に試験は日本だとセンター試験で、教室のあちこちに学生を励ます為のスローガンが貼ってあります。在校時間なのですが、大体朝の7時～夜の8時位でみんな睡眠不足です。ここで面白いのが、中国での高校の制服は日本のようなスカートではなくジャージです。大学は大連理工大学に入学しました。大連から瀋陽までの距離は大体名古屋から東京まで位です。そんなに遠くはないですが、私は半年に1回位は実家に戻ります。大連理工大学には日本人留学生が沢山いるそうです。学内には毛沢東の銅像があります。

これからは、私が日本に留学するようになったきっかけをお話します。先程申し上げたように大連は日本と近いしお互いの交流も多いので、大連の大学の中では専門知識以外で英語ではなく日本語を勉強する人が多いです。私もその中の1人で、私の専門はそもそもソフトウェアエンジニアリングで、1年半ほど英語を勉強せずに日本語を勉強しました。私のクラスは日本語を学ぶ事に対するのテンションが高いです。何故なら先生が美人で優しいからです。みんな毎日授業でのテンションが高かったです。先生からは「100万回生きたねこ」という本を紹介されました。この本を読んで、ますます日本の文化に対する興味が増しました。そして授業では、日本語だけでなく日本の文化や色々な事についても勉強しました。それをきっかけとして、私は大学を卒業後、日本へ留学することを決めました。

私は2年前の2015年9月25日に来日しました。最初は名古屋大学留学生会館に住むことが出来ました。留学生会館は桜山の駅には近いですが、大学からは少し遠いです。大学までは毎日自転車で通ってトレーニングも出来ました。中国の中には名古屋はあまり魅力的ではないという人もいますが、歴史好きな私にとって名古屋は最高だと思います。関ヶ原の戦場や犬山城などにも何回も行きました。

私の研究室は情報系なので理系です。つまり男性の数が圧倒的に多いです。研究室には色々な国からの留学生がいます。現在、中国・ブラジル・メキシコ・韓国と4ヶ国の留学生が集まっています。情報系なので研究室はパソコンと椅子があれば大した設備はいらないです。

これからは私の研究内容をお話します。私の研究内容は「組み合わせ最適化」という分野で、また「operation research」という分野です。この分野は何をするのかと言うと、現実の様々な課題に対して、組み合わせ最適化問題として定式化する処

方があります。例えば今の人々がよく使っている「Google Map」の場合、2つの地点の間の最短経路を求める最たる問題は、この組み合わせ最適化問題の代表例の1つとしてよく知られています。研究の流れとしては、まず現実の問題をモデル化して最適化モデルになります。そしてこの最適化モデルに対して、アルゴリズムを設計して解いてみます。そして適応化するかを検討します。

まずはモデル化とアルゴリズムの設計。私が研究しているのは、この組み合わせ問題の1つである「ロバスト最適化」です。ロバストというのは、例えば家から会社まで3つのルートがあります。それぞれのルートの常在しない時間と常在する時間で所要時間が違います。この比は常在するかどうか分からない状態で、どの道を選ぶと後悔が一番少ないのかという問題がよくあります。この場合は、後悔をなるべく少なくするようにロバスト最適化問題は定義されました。

一般的な組み合わせ最適化処方には入力データは固定値のみですが、私が研究しているのはある範囲で変動します。つまりどの道でも常在する時と常在しない時の時間が違う場合のルートの選び方です。具体的にはナップサック問題のロバスト最適化を研究しています。問題例としては、使用料の違うナップサックがありましてハンバーガー・サンドイッチ・おにぎりそれぞれの大きさと満足度が違います。どの食べ物を入れたら一番大きい満足度を得られるのかというのがナップサック問題です。この場合はどれを選べば一番満足度が大きいでしょうか?結果を発表しますと、もしハンバーガー・ヨーグルト・サンドイッチを選べば、大きさが $3+2+5=10$ となり、一番大きな満足度は $7+3+4=14$ となります。もしサンドイッチとおにぎりを選ぶと、容量制限は大丈夫なのですが満足度が13でこれに負けます。例えば、ハンバーガー・ヨーグルトにおにぎりを選ぶと、容量制限は満たしますが、 $4+3+5=12$ なので負けますね。この場合の最適化は、つまりハンバーガー・ヨーグルト・サンドイッチを選ぶ方法です。これが元々のナップサック問題です。

私が研究していたのは、もしこの満足度に対しての変動幅がある時、これをどうするのかという問題です。例えばハンバーガーの満足度の変動幅が2の場合、つまり本研究ではハンバーガーの満足度は2~6までとなります。こうなると、この問題は難しくなります。これは私の研究結果なのですが、ロバストナップサック問題に対しての最適化について、一応厳密化を求めるアルゴリズムを設計しました。結果としては、少量相場より平均大体50倍高速化のアルゴリズムです。先日、英語の論文を書いて学会に出しました。12月にシンガポールで発表する予定です。大したものではないですが、これが今の成果です。

研究の話は以上となりますが、これからは名南RCと米山奨学生になってからの私の変化と成長した所をお話します。まず自信が出来、コミュニケーション能力が向上しました。そして沢山の友達が出来ました。最後は社会人になる前に貴重な経験を積む事が出来ました。名南RCの皆さまに、心から感謝を申し上げます。本当にどうもありがとうございました。

最後に、私は1人の留学生としては微力なのですが、これからも日中の友好の為に微力でも尽くしたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

## 第 1238 回例会 (10月17日) のご案内

イニシエーションスピーチ 久納 征人さん

### ■ 10 月度理事会 議事録 ■

報告者 安藤 修さん

日時 2017 年 10 月 3 日(火) 17:30 ~  
場所 名古屋マリオットアソシアホテル  
17F『パイン』

出席者 入谷、鈴木、朝比、加藤、細井、三島、  
安藤、鈴木、伊藤、山本、白藤、中西、  
本多、江松、犬飼、川瀬

17名中16名参加

#### ◎審議事項

- 一、入会候補者承認の件 <幹事 加藤 英敏さん>  
江松 央統さんご紹介の  
福井 佳亮さんの入会 → 承認

#### ◎協議事項

- 一、12/12 忘年家族会の件  
<親睦活動・家族委員長 江松 央統さん>  
・三味線奏者 山口 晃司さんの演奏  
・お子さま向けに何か検討する
- 一、3/13 職場例会の件  
<職業奉仕委員長 伊藤 圭一さん>  
・テックササキさんの見学は次年度へ見送りとして、  
(株)フジテックさん、(株)スギヤマさん、久米工業(株)  
さんの3案で検討して来月の理事会にて報告する

#### ◎報告事項

- 一、11 月～ 12 月度プログラムの件  
<会場運営・プログラム委員長 本多 利郎さん>  
・11/14 地区ロータリー財団委員長  
中村 公彦さん卓話  
・11/28 米山学友  
トラエフ・サイドホンさん(名古屋中央  
ローターアクト会長)卓話  
・12/12 忘年家族会
- 一、7 月～ 9 月度会計報告の件  
<会計 三島多恵子さん>  
・特に、問題なし  
ニコボックスについて、皆さまがしっかり意識して  
協力してくださっている。

#### ※次回 11 月度理事会

11 月 14 日(火) 17:30 ~  
名古屋マリオットアソシアホテル  
51F「マーキュリー」